IDEC

Think Automation and beyond...

2024年3月期 上期
（2023年4月1日～2023年9月30日）
決算説明資料

2023年11月2日
ＩＤＥＣ株式会社
証券コード：6652

社長の舩木でございます。
上期の連結決算のポイントについて、私からお話したいと思います。

上期連結決算のポイント

IDEC

売 上	■売上高　**378億円**　（前年同期比 △12.5%） – EMEAは、円安の影響や制御用操作スイッチが好調に推移したことから増収 – 米州と日本は、流通在庫の調整などの影響により売上が減少 – アジア・パシフィックは、中国市場を中心とした景気減速の影響により減収
利 益	■営業利益　**40億円**　（前年同期比 △46.5%） ■経常利益　**45億円**　（前年同期比 △44.3%） ■四半期純利益　**32億円**　（前年同期比 △44.2%） – 売上減少の影響により、利益も減少
配 当	■中間配当　**65円**　（前年同期 65円）

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

売上高は、前年同期比で12・5%減の378億円です。
欧州につきましては、円安の影響や、操作スイッチが好調に推移しましたので増収となりました。
米州と日本は、流通在庫、お客さまの在庫があることの影響を受けて、売上が減少いたしました。
アジア・パシフィックは、中国市場を中心として景気減速の影響を受けて減収となりました。

営業利益につきましては、前年同期比46.5%減の40億円、経常利益は前年同期比44.3%の45億円となりました。
配当については、中間配当として65円となり、前年と同じ金額でございます。

通期の業績予想修正のポイント

IDEC

※「期初計画⇒修正計画」の数値です。

売 上	■売上高　期初計画 810億円 ⇒ **750億円に修正** （期初計画比△7.4%、前期比△10.6%） – **各地域における流通在庫調整の影響などを踏まえ、通期業績予想を下方修正** – 為替レート：（ドル）130円 ⇒ **143.16円**、（ユーロ）140円 ⇒ **154.23円** – 国内売上：330億円 ⇒ **281億円に修正** – 海外売上：477億円 ⇒ **469億円に修正**
利 益	■営業利益　138億円 ⇒ **86.5億円**　（期初計画比△37.3%、前期比△38.5%） ■経常利益　138億円 ⇒ **91.5億円**　（期初計画比△33.7%、前期比△36.5%） ■当期純利益　95億円 ⇒ **63.5億円**　（期初計画比△33.2%、前期比△37.4%）

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

続きまして、通期の業績予想を修正しましたので、そのポイントについてお話しいたします。

810億円という売上を計画をしておりましたが、相当量の流通在庫がまだ消化できていないことと、その先にあるお客様も納期遅れや需要拡大のために安全在庫を確保されていたということにより、未だ受注が計画通りにいっていない状況です。
そのため、当初売上計画よりも60億円落とし、750億に修正いたしました。

為替についても修正しましたので、通期でドルは143.16円、ユーロは154・23円となります。

営業利益は85.6億円、期初計画比37.3%減、前期比

38.5%減となります。
経常利益は91.5億円、初期計画比33.7%減、前期比36.5%減となりました。
当期純利益については63.5億円で、期初計画比33.2%減、前期比37.4%減です。

上期決算の概要

続いて、上期決算の概要についてご説明いたします。

連結業績概要＜連結損益計算書＞－1

（単位：百万円） ※百万円未満切り捨て	2023年3月期 上期		2024年3月期 上期		
	実績	対売上比	実績	対売上比	前年同期比
売上高	43,180	100.0%	**37,800**	**100.0%**	**△12.5%**
売上総利益	19,006	44.0%	**16,454**	**43.5%**	**△13.4%**
販売費及び一般管理費	11,446	26.5%	**12,407**	**32.8%**	**＋ 8.4%**
営業利益	7,559	17.5%	**4,046**	**10.7%**	**△46.5%**
経常利益	8,140	18.9%	**4,530**	**12.0%**	**△44.3%**
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,694	13.2%	**3,174**	**8.4%**	**△44.2%**
1株当たり四半期純利益（潜在株式調整前）	196.01円	－	**108.30円**	**－**	**△87.71円**
USDレート（円）	134.04円		**141.06円**		**＋ 7.02円**
EURレート（円）	134.39円		**153.45円**		**+19.06円**
人民元レート（円）	19.89円		**19.75円**		**△ 0.14円**

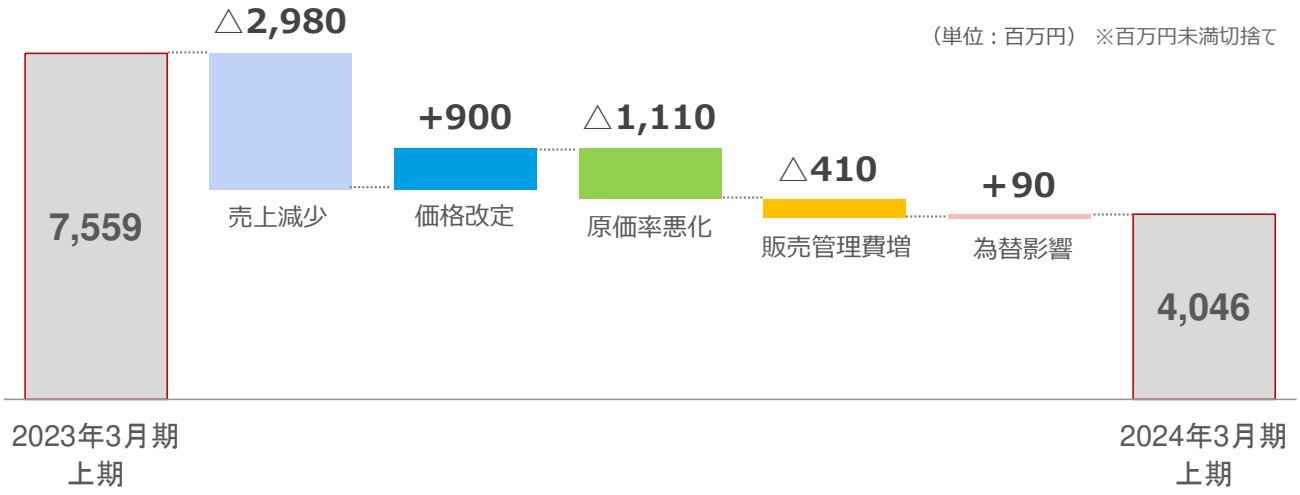
※当1Qより、APEMグループは連結財務諸表の作成にあたって決算日を12月31日から3月31日に変更しております。

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

中期経営計画の目標達成に向けて、新製品などを活用したソリューション展開を推進し、グローバルでの最適な生産実現に向けた改革を行ってまいりましたが、今期は国内外で流通在庫の調整を行っていることから、上期は売上、利益ともに減収減益となり、営業利益率は10.7%となりました。

連結営業損益変動要因

価格改定によるプラス効果があったものの、売上減少の影響が大きく、また国内外における人件費の増加など、販売管理費が増えた影響などにより、営業利益は前年同期比で**約35億円減少**



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

営業利益については、昨年実施した製品価格改定効果があったものの、売上減少の影響が大きく、また前期に原価として計上していたAPEMの一部費用を販管費として計上していることや、国内外における人件費の増加などにより販管費が増えた結果、営業利益は前年同期比で約35億円減少いたしました。

連結業績概要＜連結損益計算書＞－2

2Qは全事業の売上が1Q比で増加したことに加え、**日本やアジア・パシフィックなどの地域でも売上が増加**し、1Q比では売上、利益とも改善

（単位：百万円） ※百万円未満切り捨て	2023年3月期						2024年3月期				
	2Q (7-9月)		3Q (10-12月)		4Q (1-3月)		1Q (4-6月)		2Q (7-9月)		
	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比
売上高	23,022	100.0%	20,927	100.0%	19,761	100.0%	18,180	100.0%	**19,620**	**100.0%**	**△14.8%**
売上総利益	10,376	45.1%	9,750	46.6%	8,620	43.6%	7,900	43.5%	**8,553**	**43.6%**	**△17.6%**
販売費及び一般管理費	5,970	25.9%	5,878	28.1%	5,990	30.3%	6,235	34.3%	**6,172**	**31.5%**	**＋ 3.4%**
営業利益	4,406	19.1%	3,871	18.5%	2,629	13.3%	1,665	9.2%	**2,381**	**12.1%**	**△45.9%**
経常利益	4,577	19.9%	3,523	16.8%	2,738	13.9%	2,022	11.1%	**2,507**	**12.8%**	**△45.2%**
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,138	13.6%	2,305	11.0%	2,145	10.9%	1,467	8.1%	**1,706**	**8.7%**	**△45.6%**
1株当たり四半期純利益（潜在株式調整前）	107.94円	–	79.03円	–	73.31円	–	50.16円	–	**58.14円**	**–**	**△49.80円**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

第2四半期については、HMIやインダストリアルコンポーネンツ、安全・防爆といった、全事業の売上が第1四半期と比べて増加し、また日本やアジア・パシフィック地域でも売上が増加しており、第1四半期比で売上、利益ともに改善いたしました。

営業利益率も、第1四半期の9.2%から12.1%に向上しております。

仕向地別売上状況

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て （構成比）	2023年3月期 上期	2024年3月期 上期	前年 同期比
日本	**17,264 (40.0%)**	**14,272 (37.8%)**	△17.3%
海外	**25,916 (60.0%)**	**23,528 (62.2%)**	△ 9.2%
米州	**7,731 (17.9%)**	**7,331 (19.4%)**	△ 5.2%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	**6,929 (16.0%)**	**7,689 (20.3%)**	+11.0%
アジア・ パシフィック	**11,255 (26.1%)**	**8,507 (22.5%)**	△24.4%
合計	**43,180 (100.0%)**	**37,800 (100.0%)**	△12.5%

日 本　前年同期比　**△17.3%**

- 主要産業での足踏み感や、流通在庫の調整局面の影響もあり、売上は減少

海 外　前年同期比　**△ 9.2%**

- 米州は、高水準の需要が落ち着き、一部製品の流通在庫調整の影響から売上は減少
- EMEAでは、円安の影響に加え、主力のHMI事業が好調に推移し、売上が引き続き伸長
- アジア・パシフィックは、中国経済などの景気減速の影響で売上は減少

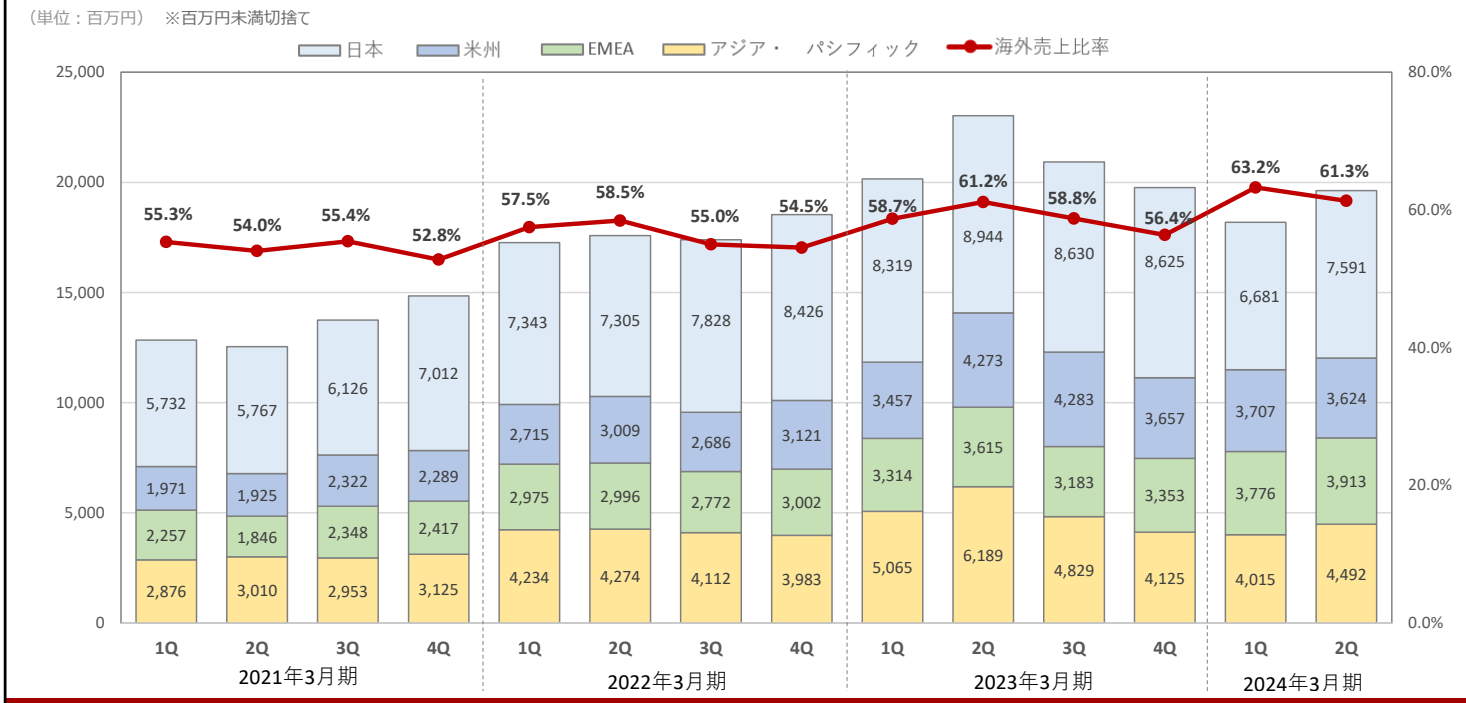
Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

仕向地別の状況については、日本は半導体関連やロボットなど主要産業での足踏み感に加え、流通在庫の調整に時間がかかっている影響により、売上は減少いたしました。

海外においては、EMEAは円安の影響に加え、主力のHMI事業が好調に推移したことで伸長いたしましたが、北米では、昨年から続いていた高水準での需要が落ち着き、一部製品で流通在庫の調整を行っていることから減収となりました。

アジア・パシフィックは、中国経済や東南アジア地域の景気減速の影響などにより、減収となりました。

仕向地別売上状況　（四半期推移）



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

第2四半期については、日本やアジア・パシフィックなどでの売上が第1四半期と比べて増加いたしました。

製品別売上状況

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て （構成比）	2023年3月期 上期	2024年3月期 上期	前年 同期比
HMI事業	18,381 (42.6%)	**17,434** **(46.1%)**	△ 5.1%
ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾂ事業	8,521 (19.7%)	**6,165** **(16.3%)**	△27.7%
ｵｰﾄﾒｰｼｮﾝ＆ｾﾝｼﾝｸﾞ事業	5,256 (12.2%)	**5,337** **(14.2%)**	＋ 2.3%
安全・防爆事業	8,168 (18.9%)	**6,260** **(16.6%)**	△23.4%
システム	2,163 (5.0%)	**1,969** **(5.2%)**	△ 9.0%
その他	688 (1.6%)	**593** **(1.6%)**	△13.9%
合　計	43,180 (100.0%)	**37,800** **(100.0%)**	△12.5%

※2023年３月期より、製品種類別の区分を一部変更しています。

HMI事業

プログラマブル表示器は拡大した一方、主力のスイッチは日本、米州、アジア・パシフィックでの流通在庫調整や、半導体・工作機械などの需要減少などにより減少

インダストリアルコンポーネンツ事業

主力の中国市場において制御用リレーなどの売上が減少

オートメーション＆センシング事業

電子部品の納期改善により、米州向けプログラマブルコントローラが堅調に推移

安全・防爆事業

中国市場を中心とした景気減速や、半導体・工作機械業界の需要減少により、安全関連機器が減少

システム

アジア・パシフィックで、半導体製造設備・物流関連設備などの制御盤の売上が減少

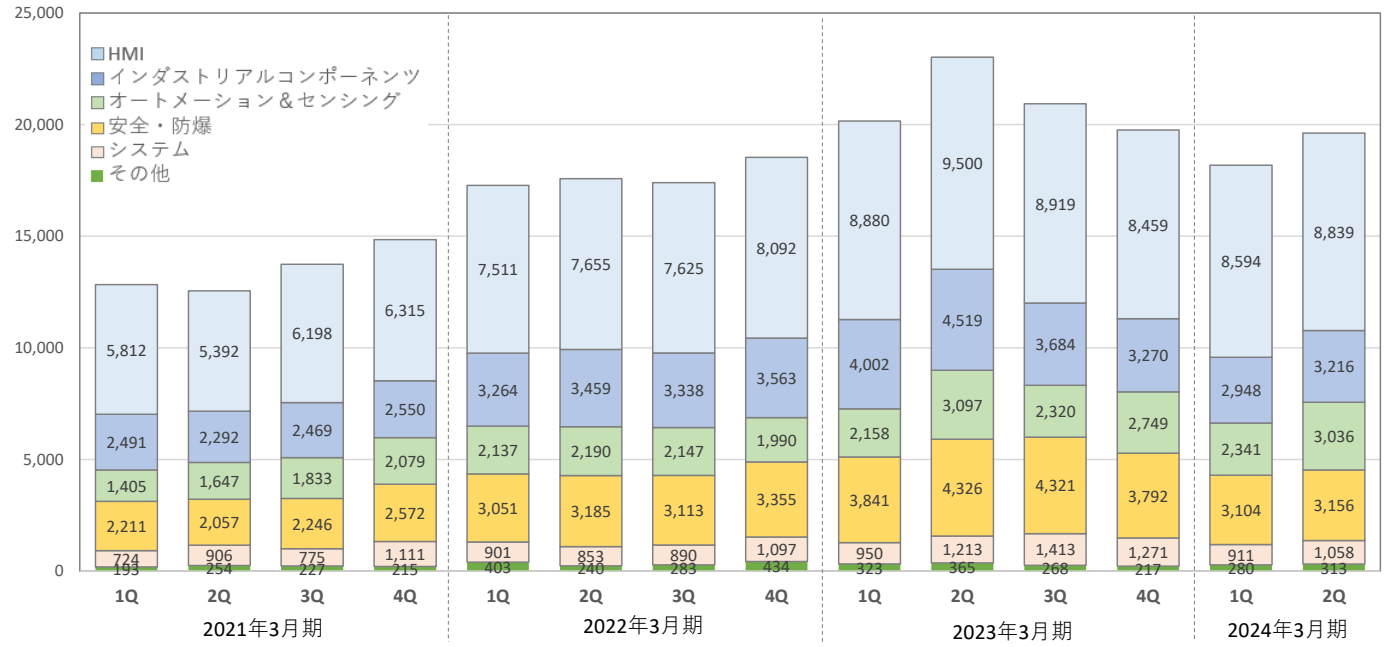
Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

製品別売上高については、主力のHMI事業は、電子部品の納期改善によりプログラマブル表示器の売上は拡大した一方、制御用操作スイッチは、日本、米州、アジア・パシフィックでの流通在庫調整や、半導体・工作機械業界の需要が減少した結果、減収となりました。

インダストリアルコンポーネンツや安全・防爆事業については、中国市場を中心とした景気減速の影響などを受けて減少いたしました。
オートメーション・センシング事業は、電子部品の納期改善により、米州向けプログラマブルコントローラが堅調に推移し、増収となりました。

製品別売上状況　（四半期推移）

（単位：百万円）　※百万円未満切捨て



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

第2四半期については、全事業の売上が第1四半期と比べて増加しております。

受注状況

単位：百万円 ※百万円未満切捨て	2023年3月期　上期		2024年3月期　上期			
	受注高	受注残高	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比
日本	19,581	17,940	**12,308**	△37.1%	**9,140**	△49.1%
米州	9,390	6,635	**5,749**	△38.8%	**3,233**	△51.3%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	7,974	8,229	**7,402**	△ 7.2%	**9,340**	＋13.5%
アジア・ パシフィック	6,647	5,411	**5,003**	△24.7%	**3,005**	△44.5%
合計	43,593	38,218	**30,463**	△30.1%	**24,720**	△35.3%

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

受注高については、流通在庫の影響が各地域で続いているため、減少しております。

受注状況　（四半期）

IDEC

- 日本は流通在庫の影響がまだ大きく、1Q比で受注高は減少
- 米州は流通在庫の影響があるものの、円安効果もあり1Q比では増加
- EMEAは季節性要因もあり減少したが、下期は回復見込み
- アジア・パシフィックは、2Qに中国での受注が改善

単位：百万円 ※百万円未満切捨て	2023年3期						2024年3期			
	2Q（7月～9月）		3Q（10月～12月）		4Q（1月～3月）		1Q（4月～6月）		2Q（7月～9月）	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日本	8,524	17,940	8,736	17,057	6,193	13,514	6,550	12,329	**5,757**	**9,140**
米州	4,515	6,635	3,703	6,038	2,668	4,972	2,681	3,863	**3,067**	**3,233**
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	4,418	8,229	3,457	8,531	3,683	8,975	4,164	9,947	**3,237**	**9,340**
アジア・ パシフィック	2,901	5,411	2,588	4,211	2,924	4,085	2,257	3,392	**2,745**	**3,005**
合計	20,359	38,218	18,486	35,838	15,470	31,547	15,655	29,532	**14,808**	**24,720**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

第2四半期については、流通在庫の影響が大きい日本は、第1四半期に比べて受注高が減少しており、在庫の消化にはまだ若干時間がかかると見込んでおりますが、米州は回復傾向がみられるため、流通在庫も下期にかけて減少すると考えております。

EMEAについては、季節性要因などの影響で受注が減少しておりますが、下期は回復する見込みで、アジア・パシフィックは、第1四半期に比べて中国での受注が改善しており、今後さらに悪化していくことは想定しておりません。

連結業績概要 ＜連結貸借対照表＞

IDEC

資産のポイント

- 現金及び預金が減少した一方、固定資産や棚卸資産、売上債権が増加したことなどにより、総資産は前期末比48.9億円増加

負債のポイント

- 借入金や仕入債務が減少したことなどにより、負債は前期末比15億円減少

純資産のポイント

- 為替換算調整勘定や、利益剰余金が増加したことなどにより、純資産は前期末比63.8億円増加

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て	2023年3月期 （当会計年度）	2024年3月期 （9月末）	前会計年度末比 増減
流動資産	54,518	56,688	＋2,170
固定資産	49,717	52,356	＋2,639
流動負債	32,059	33,339	＋1,280
固定負債	13,362	10,583	△2,779
純資産	58,813	65,121	＋6,308
総資産	104,235	109,044	＋4,809
自己資本比率	56.1%	59.4%	＋3.3%

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

続いて資産につきましては、固定資産や棚卸資産などの増加により、総資産は前期末比で約48億円増加いたしました。
自己資本比率は前期末比で3.3%上がり、59.4%となりました。

連結業績概要 ＜連結CF計算書＞

IDEC

営業活動によるCF

- 法人税等の納付、仕入債務の減少、棚卸資産の増加などにより約24億円

投資活動によるCF

- 定期預金の払い戻しによる収入があった一方、固定資産の取得などにより約△2億円

財務活動によるCF

- 借入金の返済や配当金などの支出により約△28.5億円

（単位：百万円）※百万円未満切捨て	2023年3月期　上期	2024年3月期　上期	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,432	2,401	△1,030
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,482	△204	+1,277
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	1,950	2,197	＋　247
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,301	△2,850	△　548
現金及び現金同等物の期末残高	15,521	15,131	△　389
設備投資額	1,880	1,442	△　438
減価償却費	1,720	1,925	＋　205

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

営業活動によるキャッシュ・フローについては、法人税等の納付や、仕入債務の減少、棚卸資産の増加などにより、約24億円となりました。

2024年3月期
通期業績予想の修正

続いて、今期の業績予想についてご説明いたします。

2024年3月期 通期業績予想

IDEC

■ 業績予想を下方修正

（単位：百万円） ※百万円未満切り捨て	2023年3月期		2024年3月期				
	実績	対売上比	期初予想	対売上比	修正予想	対売上比	前期比
売上高	83,869	100.0%	81,000	100.0%	**75,000**	**100.0%**	**△10.6%**
売上総利益	37,376	44.6%	38,500	47.5%	**33,550**	**44.7%**	**△10.2%**
販売費及び一般管理費	23,315	27.8%	24,700	30.5%	**24,900**	**33.2%**	**＋ 6.8%**
営業利益	14,060	16.8%	13,800	17.0%	**8,650**	**11.5%**	**△38.5%**
経常利益	14,403	17.2%	13,800	17.0%	**9,150**	**12.2%**	**△36.5%**
親会社株主に帰属する当期純利益	10,144	12.1%	9,500	11.7%	**6,350**	**8.5%**	**△37.4%**
1株当たり当期純利益（潜在株式調整前）	348.37円	－	326.23円	－	**216.62円**	**－**	**△131.75円**
USDレート（円）	135.51円		130円		**143.16円**		**+7.65円**
EURレート（円）	138.15円		140円		**154.23円**		**+16.08円**
人民元レート（円）	19.75円		18.50円		**19.73円**		**△0.2円**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

今回、5月に発表した通期計画を下方修正いたしました。

売上高は810億円から750億円に変更し、営業利益率は17%から11.5%へと変更しております。

2024年3月期　連結売上高予想

IDEC

- 日本、米州、アジア・パシフィックでの**流通在庫の影響が、下期も続く見込み**
- 下期は、値上げ効果や効率向上などによる、**原価率低減を推進**
- **収益性の高い米州などの地域の売上構成比が高まる**ことから、下期は上期と比べて粗利率、営業利益率が改善見込み

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て	2023年3月期	2024年3月期		
	実績	期初予想	修正予想	前期比
HMI事業	35,760	36,200	**34,800**	**△ 2.7%**
インダストリアルコンポーネンツ事業	15,476	13,900	**12,000**	**△22.5%**
オートメーション事業＆センシング事業	10,327	10,200	**10,900**	**＋ 5.5%**
安全・防爆事業	16,282	15,700	**12,500**	**△23.2%**
システム	4,848	4,000	**3,600**	**△25.7%**
その他	1,174	1,000	**1,200**	**＋ 2.2%**
合　計	83,869	81,000	**75,000**	**△10.6%**
国内売上高	34,519	33,300	**28,100**	**△18.6%**
海外売上高	49,349	47,700	**46,900**	**△ 5.0%**
（海外比率）	（58.8%）	（58.9%）	**（62.5%）**	

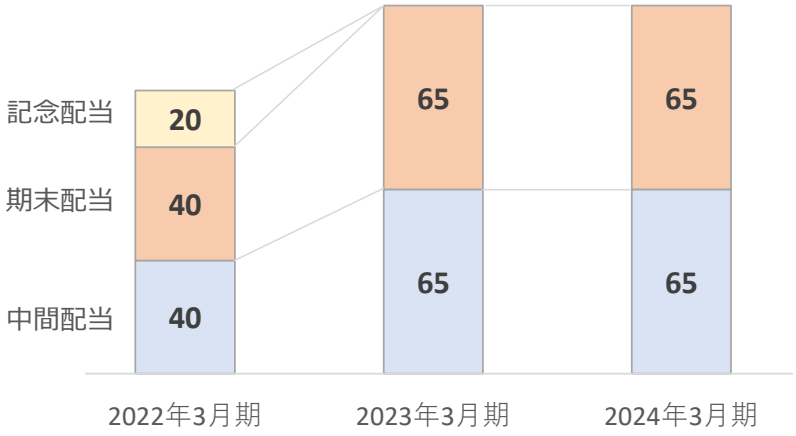
Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

修正の要因としては、日本や米州、アジア・パシフィックにおいて、上期だけでなく下期も流通在庫調整の影響が続く見通しであることなどが挙げられます。

一方、上期に比べて下期は、値上げ効果や効率向上などによる原価率低減を推進するとともに、収益性の高い米州などの売上構成比率が高まることから、粗利率や営業利益率は上期よりも改善すると見込んでおります。

2024年3月期　配当予想

- 中間配当　**65円**
- 年間配当予想 **130円**（予想配当性向 60%）



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

配当については、中間配当を65円、年間配当予想を130円としており、期初計画から変更しておりません。
今期の予想配当性向は60%です。

2024年3月期　為替レートと為替感応度

通貨	為替前提	1円変動による影響額 ※人民元は0.1円変動の影響額	
		売上高	営業利益
米ドル	143.16円	約70百万円	約10百万円
ユーロ	154.23円	約140百万円	約10百万円
人民元	19.73円	約40百万円	約20百万円

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

修正計画の為替感応度につきましては、ご覧の通りとなります。

新製品のソリューション紹介

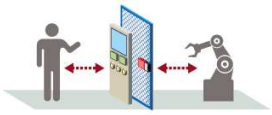
続きまして、新製品のソリューションについて紹介いたします。

IDECグループの新コンセプト「HMI-X」

IDEC

HMI-X [Transformation]

- 人と機械の関係の変化に伴い、**最適なインターフェースの在り方が変化していくこと**を、「HMI-X」と定義
- これまで培ってきた、**HMI・安全を融合した製品・サービスを社会へ提供することで「HMI-X」をリード**し、多様なステークホルダーのウェルビーイング実現に貢献



人と機械が隔離された環境での制御

人と機械が協働する環境での制御

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

進行中の中期経営計画では、新コンセプトとしてHuman-Machine Interface Transformationの略称である、「HMI-X」を掲げております。

人と機械の関係が大きく変化するのに伴い、最適なインターフェースの在り方が変化していくことを、IDECでは「HMI-X」と定義し、実現に向けた各種取り組みを行っております。

HMI-Xをリードする例が、これらの製品群です。

新しいニーズにお応えするための新製品や、多様なシーンで人の安全・安心・ウェルビーイングを実現するソリューションなどがあります。

ez-Wheel製品のソリューション

IDEC

【電動アシストホイール】　大手建機メーカーでの採用事例

Case：生産している部品が重く、**工程間搬送における負荷軽減が大きな課題**
1つ約40kgの部品を人が運び、900kgの台車を人力で動かすなど、**身体的な負担**に加え、**効率性や安全性にも問題**があった

ez-wheel The Electric Wheel

- **IDEC・APEMのスイッチを組み込んだハンドコントローラ**と、**ez-Wheelの電動アシストホイール**、外部バッテリーを組み込んだ、重量900kgまで搬送可能な電動アシストホイールシステムを構築
- **作業員の大幅な負荷軽減とウェルビーイング向上を実現**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

2023年8月に買収した、フランスのez-Wheelについても、さまざまな採用事例が出てきております。

電動アシストホイールを採用いただいた大手建機メーカーでは、部品の工程間搬送における負荷軽減が大きな課題となっておりました。
今までは、作業員が重い部品を一つずつ運び、900kgの台車を動かしていたため、身体的な負担に加え、効率性や安全性に問題がありました。
そこで、IDECやAPEMのスイッチを組み込んだハンドコントローラと、ez-Wheelの電動アシストホイールを組み込んだシステムを構築することで、一人でも楽に部品を搬送することができるだけでなく、不測の事態でも台車を停止できるようになり、作業員の大幅な負荷軽減とウェルビーイング向上を実現いたしました。

ez-Wheel製品のソリューション

IDEC

【安全自律走行ホイール（SWD）】　大手自動車メーカーでの採用事例

Case：自動車を構築する多様な部品の搬送に、AGV・AMR※が活用されているが、**安全性を確保して自社用にカスタムするために、工数・コストがかかることが課題**となっていた

※AGV：無人搬送車、AMR：自律走行搬送ロボット

ez-wheel The Electric Wheel

- SWDを採用することで、**シンプルな構成で車体を構築し、工数・コストを大幅に削減**
- SWDとセーフティレーザスキャナを組み合わせてモーション監視機能を実現し、**ISOに準じた社内規定をクリア**
- 採用する工程に合わせてカスタムでき、**フレキシブルな運用が可能**

SWD Safety Wheel Drive

セーフティレーザスキャナ

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

安全自律走行ホイールを採用いただいた大手自動車メーカーでは、部品の搬送にAGVやAMRを活用されていますが、安全性を考慮しつつ、自社用にカスタムするために、工数やコストがかかるという課題がありました。

ez-Wheelの安全自律走行ホイールをお使いいただくことで、工数とコストを大幅に削減できるだけでなく、ISOに準じた社内規定もクリアできました。

また、多様な工程に合わせてカスタムできることから、フレキシブルな運用が可能となっております。

ez-Wheelに関する活動

- 国内外の展示会に出展
- ez-WheelからAPEM担当者に対する**セールストレーニング、成功事例の共有を通じて欧州でのビジネス拡大を推進**

海外展示会でのブースイメージ

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

今後さらなる拡販に向けて、展示会などにも積極的に参加するとともに、ez-WheelからAPEMの担当者に対するセールストレーニングや成功事例の共有を通じて、欧州でのビジネス拡大を推進してまいります。

IAT（IDEC ALPS Technologies）製品のソリューション

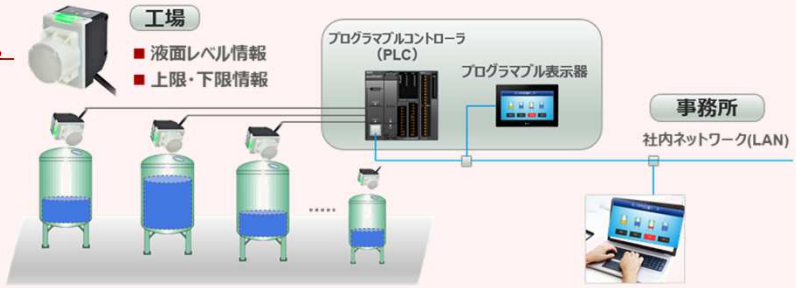
IDEC

【マルチユースミリ波レーダセンサ「1A1M形」】　醸造メーカーでの採用事例

Case：**タンク内の液面レベルを検知**する必要があり、衛生面への配慮、蒸気や熱による誤検知が起こらない性能が必要

※イメージ

- **非接触で蒸気などの影響を受けず、のぞき窓越しの検出が可能**
- PLCやプログラマブル表示器を組み合わせることで、事務所に居ながら**モニタリングやレポート抽出が可能**



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

アルプスアルパイン株式会社との合弁会社では、マルチユースミリ波レーダセンサを2023年5月に発売し、多様な現場で採用が進んでおります。

こちらは醸造メーカーでの採用事例ですが、タンク内の液面レベルを検知するために使用されており、非接触のため蒸気などの影響を受けず、のぞき窓越しの検出が可能となっております。

また、IDECのプログラマブルコントローラやプログラマブル表示器と組み合わせることで、事務所に居ながら工場のタンクの状況をモニタリングでき、レポートの抽出も行うことができます。

IAT（IDEC ALPS Technologies）製品のソリューション

IDEC

【マルチユースミリ波レーダセンサ「1A1M形」】
鉄道車両洗車機メーカーでの採用事例

Case：鉄道車両を洗浄する際に、**水しぶきがかかるため車両検出が不安定**

- **降雨・降雪・直射日光の環境や、水しぶきがかかっても安定して検出でき**、検出状態をPCで見ながら設定可能

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

こちらは、鉄道車両の洗浄メーカーでの採用事例ですが、高い耐環境性能を活かすことで、雨や雪が降ったり、直射日光があたる環境でも安定した検出ができ、検出状態をパソコンで見ながら設定することができます。

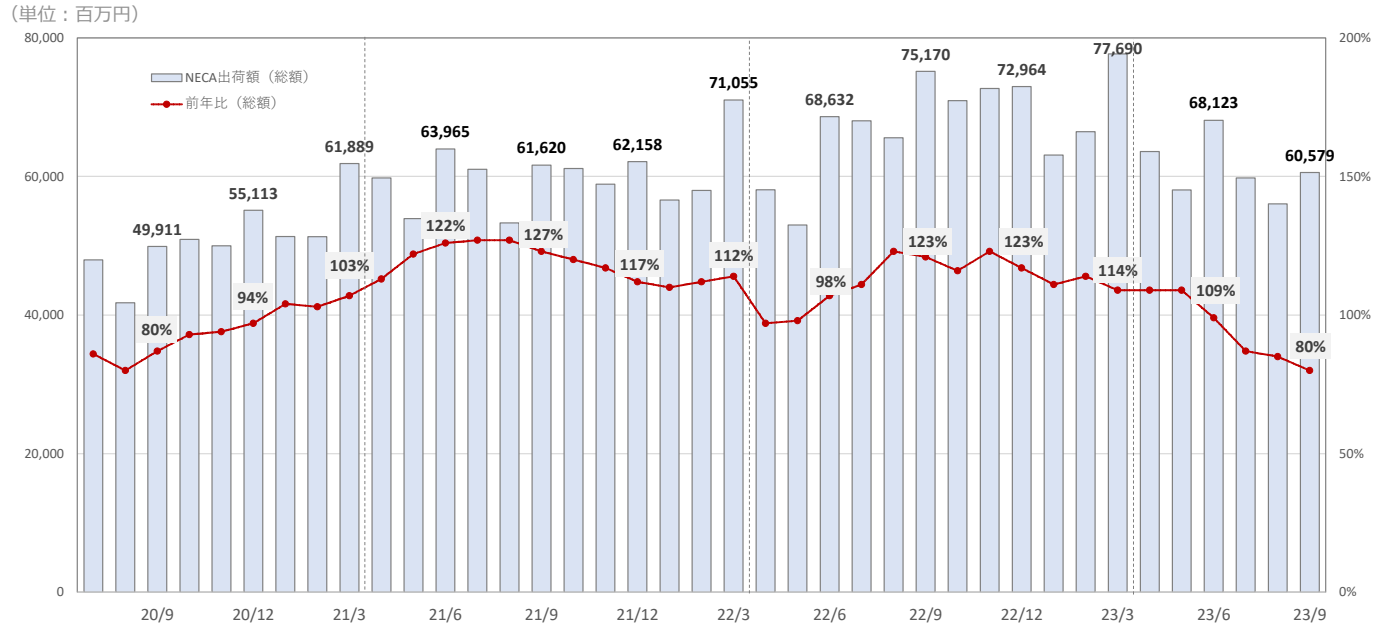
このように、FA環境に限らずさまざまな現場で活用され始めており、今後もさらなるソリューション売上の拡大に向けた取り組みを推進してまいります。

以上で、決算概要の説明を終わらせていただきます。

参考資料

業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)

20年7月～23年9月の業界出荷額推移と対前年比の状況



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

製品別売上区分

IDEC

HMI	インダストリアル コンポーネンツ	オートメーション＆ センシング	安全・防爆	システム	その他
・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯 ・プログラマブル表示器	・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明	・プログラマブルコントローラ ・センサ ・自動認識機器	・安全関連機器 ・防爆関連機器	・協働ロボットシステム ・表示器複合システム ・セキュリティシステム ・その他各種システム	・環境・エネルギー関連事業 ・次世代農業ソリューション

APEM製品

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

社外からの評価

- 2022年に続き、FTSEのインデックスに2年連続で選定
- S&P/JPXカーボン・エフィシェント指数に加え、SOMPOサステナビリティ・インデックスの構成銘柄にも2021年から3年連続で選定

FTSE Blossom Japan Index

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

2023 Sompo Sustainability Index

S&P/JPX カーボン エフィシェント 指数

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。
従って、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社
経営戦略企画本部
TEL ：06-6398-2505
FAX ：06-6398-2587
E-mail : yasuyuki.ogawa@idec.com